

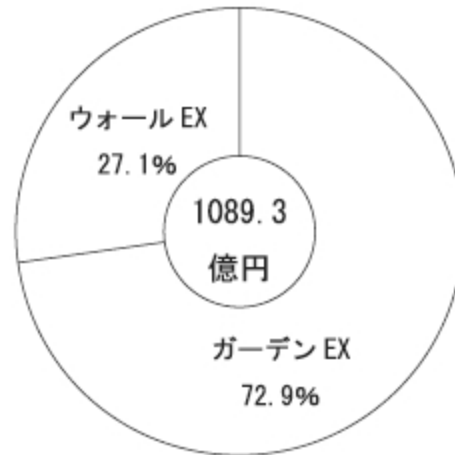
週刊 エクステリア

EXTERIOR weekly

発行所
株式会社 協報
発行人 金井 徹
〒556-0016 大阪市浪速区元町3-10-4(晋陽ビル)
TEL 06-6631-8892 FAX 06-6631-8891
E-mail info@exterior.co.jp
東京 〒101-0035 東京都千代田区神田御膳町113
TEL 03-5295-0801 FAX 03-5295-0802
E-mail kyoho@jade.dti.ne.jp
URL http://www.exterior.co.jp/
発行日 毎週火曜日(但し第5週火曜日は休刊)
購読料 年間 23,000円(税別・前納)

日本エクステリア工業会H29年度上期出荷統計

住宅 EX 1089.3億円、前期比3.3%増



日本エクステリア工業会による金属系住宅用エクステリアの平成29年度上期(4月～9月)出荷統計は、ガーデンエクステリア、ウォールエクステリアを合わせて約1089億3000万円(対前年度同期比3.3%増)となった。ガーデンエクステリアは約793億8900万円(対前年度同期比3.1%増)、ウォールエクステリアは約295億3900万円(対前年度同期比3.9%増)となり、ウォールエクステリアの伸びが上回った。笠木・手すり、合成木デッキが2ケタ増、照明も好推移、商品構成比ではフェンスが約39%で最大。

ガーデン3.1%増 ガーデン分野は下表のようになり793億8900万円(対前年度同期比3.1%増)となった。伸び率の高い順に①合

①合ステンティア工業会統計)は成木材デッキ12.9%増(同14億4100万円)、②照明9.1%増(同12億9000万円)、③カーポート3.4%増(同234億4500万円)であった。

ウォール3.9%増 ウォールエクステリアは約295億3900万円(対前年度同期比3.9%増)となった。伸び率の高い順に、①笠木・手すり17.2%増(出荷金額75億6200万円)、②スクリーン3.5%増(同10億4000万円)、③バルコニー21.5%増、④表札他2.6%増(同9億3600万円)、⑤フェンス2.2%増(同310億5200万円)、⑥ポスト0.6%増(同14億4100万円)であった。

商品分野は、ガーデン7分野、ウォール5分野の計12分野。最も構成比の高いのは、フェンスで28.5%(ガーデンで39.1%)、次いでカーポートの21.5%、テラスの13.9%の順になる。伸び率では笠木・手すりの17.2%増(構成比は6.9%)、次いで合成木材デッキの12.9%増(同8.3%)、照明の9.1%増(同1.2%)。構成比からみて合成木デッキ・笠木・手すりの影響は高い。照明はどこまで実績を伸ばせるかが注目される。

単位:百万円

分野	2017年上半期	対前年比 (%)	構成比 (%)
門扉	12,180.3	97.9	15.3
フェンス	31,052.0	102.2	39.1
カーポート	23,444.8	103.4	29.5
合成木材デッキ	9,045.7	112.9	11.4
ポスト	1,441.4	100.8	1.8
照明	1,289.6	109.1	1.6
表札他	935.8	102.6	1.2
合計	79,389.4	103.1	100.0

分野	2017年上半期	対前年比 (%)	構成比 (%)
テラス	15,106.4	99.6	51.1
バルコニー	4,798.1	102.1	16.2
サンルーム・風除室	1,031.7	91.9	3.5
笠木・手すり	7,562.0	117.2	25.6
スクリーン	1,040.5	103.3	3.5
合計	29,538.7	103.9	100.0

G+W総合計 108,928.1 103.3
構成比:ガーデン72.9%、ウォール27.1%

続新市場創造記

雪中松 白為 健全 機を見て盛を創る

②

「創造」という言葉が作とは言わない。したがって、市場創造は、一かたの商品設置時代から、家庭全体を含めたトータルデザイン時代へと変化を遂げてきた。つまり挿し絵に「作る」と読む。つくるとはまた「作」とも書ける。この違いは、人の手を理想の世界を構築できる世界から作品としてのDを有していないところまで、人々の手でなく、造り時代から次の創造時代へと向かうべき時にきてい

「設計力」という武器

エクステリア設計協会(JEXA)古橋昌昌会長は、エクステリア設計といえる、CADの普及を避けて通れない。エクステリアCADの採用は、これまで業界が苦手としていた図面作成という作業をスピードアップさせることに大いに役立った。

現在、有力施工店でCADを有していないところは、まず見当たらないであろう。CADによって図面付施工という形を物に

エクステリア設計協会(JEXA)古橋昌昌会長は、エクステリア設計といえる、CADの普及を避けて通れない。エクステリアCADの採用は、これまで業界が苦手としていた図面作成という作業をスピードアップさせることに大いに役立った。

現在、有力施工店でCADを有していないところは、まず見当たらないであろう。CADによって図面付施工という形を物に

末に始動したのが、日本